

フードドライブ 実施マニュアル



かんしょくま

やまなし食品ロス削減推進マスコット
「かんしょくま」（完食+クマ）です。

山梨県 県民生活部 県民安全協働課

令和4年2月

やまなし食ロス3ゼロ運動に取り組もう！
～食べきろう・使いきろう・届けよう～

1 はじめに

このマニュアルは、山梨県の食品ロス削減の取り組みを促進するため、家庭で余っている未利用食品の有効活用策となる「フードドライブ」の取り組みについて、実施する際の手順や注意点をまとめたものです。

食品ロス削減は消費者、事業者、行政がそれぞれの立場で主体的に取り組むことが必要です。このマニュアルが活用され、県内で幅広くフードドライブが実施されることで、未利用食品のもったいないがゼロになることを期待しています。

～フードドライブとは～

家庭で余っている食品を職場などに集めて、福祉団体や子ども食堂などに寄付する活動のことです。

フードドライブを実施し、そのままでは捨てられてしまう食品を支援が必要な人たちへ届けることで、食品ロスの削減につながります。

※食品ロスとはまだ食べられるにもかかわらず廃棄されてしまうことです。



2 実施計画

◆ どのように集めるか

- イベント的に：イベントのブースや職場、学校などでスポット的に集める。
- 定期的：会社の営業窓口やスーパーのサービスカウンター、役所の窓口などで定期的集める。

◆ 集める食品をどこに届けるか

- 地域の福祉施設、子ども食堂、フードバンクなどが食品を必要としています。受け入れ先については山梨県ホームページにも掲載しています。

【食品ロスをなくそう！】

<https://www.pref.yamanashi.jp/shokuhin-st/shokuhinrosusakugen.html>

または、地域の社会福祉協議会に相談してみましよう。

- 食品の寄付先となる団体に、事前にフードドライブで集めた食品を寄付したいことを伝え、了解いただいた上で次のことを調整します。

◎集める食品の種類

◎引き渡し日時、引き渡し方法

寄付先団体との調整によりますが、基本的には、寄付先団体が希望する場所まで、実施団体が運搬できるようにします。

◆ 集める食品の基準は

- 食品衛生上の問題が生じないように、例として次の条件を設定し、全てを満たす食品を集める方法があります。
 1. 常温保存できるもの
 2. 未開封で包装が破損していないもの
 3. 賞味期限まで1ヶ月以上あるもの(期間は提供先団体と調整して決めます。回収から寄付まで日数を要する場合は「2ヶ月以上」にする場合もあります。)
- 米については、賞味期限の記載がなく、収穫年が分かりにくい場合もあり、受入には注意が必要です。一方で、必要としている方が多い食品でもあります。寄付先団体と調整して、例えば「前年の秋に収穫されたものまで」等の条件を定めておく和良好的です。
- 最終的には、寄付先団体と調整して集める食品を決めます。どのような食品を集める予定か説明し、受け入れできない食品（アルコール飲料、食物アレルギーを引き起こす食品など）も確認しましょう。

◆ 実施場所について

- 次のスペースを確保できる場所を選定します。
 1. 受付場所
建物の入口近くなど、人が集まりやすい場所や人の流れの近くに受付場所を設けると人の目につきやすくなります。そういった場所での実施が難しい場合は、のぼりや案内表示を設置すると良いでしょう。
 2. 回収した食品を保管する場所
受付場所のそばに設置して回収作業をスムーズにできるようにします。また、食品衛生上の観点から、直射日光が当たる場所や高温多湿の場所は避けます。
人がいない部屋などに保管する場合は、施錠できる部屋にするなどの対策も必要です。

3 事前準備

◆ 実施のお知らせ、広報について

- 実施の日時・場所、集める食品の条件などが決まったら、それらについて周知します。
例) チラシ配布、ポスター掲示、ホームページ、SNS、広報誌、テレビ等
※条件に合わない食品の持ち帰りを防ぐため、集める食品の条件をしっかりと伝えます。
- 山梨県ホームページや県食育インスタグラムでの周知もできますので、掲載を希望する場合は早めにご連絡ください。

<連絡先>

山梨県県民生活部県民安全協働課

TEL : 055-223-1588 FAX : 055-223-1320

Mail : shokuhin-st@pref.yamanashi.lg.jp

◆ 用意するもの

項 目	備 考
受付票	食品を寄付される方に氏名等を記載してもらうために必要です。また、食品ごとに量（重さ）を記載すると集計の際に便利です。
机、椅子	受付時の食品チェックの際にあると便利です。
食品を入れる箱やコンテナ	受付時や集めた食品を分類して保管するために利用します。分類名を書いた紙を箱に貼って食品を保管すると、寄付するときにスムーズです。
かご	受け取った食品を、分類する前に一時的に置いたり、食品をチェックしたり、1つでもあると便利です。
はかり	寄付された食品の重量を計量しておくこと、実績を重量で示すことができます。
案内看板のぼり	受付場所を分かりやすくするために設置します。
消毒用アルコール	新型コロナウイルス感染症対策のために、受付場所や食品を扱う際に設置します。

3 フードドライブの実施

- ①提供者から食品を受け取り、提供者に受付票の記入をお願いする。
- ②集める食品が条件を満たしているか、食品を1つずつチェックする。
(受入条件に合わない食品があった場合は、提供者に返却する。)

<チェック項目(例)>

賞味期限が1ヶ月以上あるか

(寄付先の団体と調整の上、必要な期限を設定してください。)

常温保存できるか(生鮮品、冷蔵食凍等温度管理が必要なものは回収しない。)

包装が破損し食品が外気に触れていないか

未開封であるか

アルコール類ではないか(みりん、料理酒は除く)

賞味期限の記載があるか(米、砂糖は除く)

※集める食品の条件によってチェック項目を設定してください。

- ③全ての食品のチェックが終われば、受付は終了。

- ④食品の種類、数量などを記録する。

※重量も記録する場合は、包装に記載された重量を記録しますが、記載がない場合は、はかりなどで計量します。(個別ではなく、実施後に箱単位で計量する方法もあります。)

- ⑤分類名を書いた紙を貼った箱に分類ごとに分けて保管。

<回収食品の分類(例)>

分類	備考
米	精米や玄米、もち米
缶詰・瓶	開けて、そのまま食べられる食品 (ただし飲み物は『飲料』、調味料は『調味料』)
レトルト食品	常温のまま、または温めて、すぐに食べられる食品
インスタント食品	お湯または水等を使って食べる食品
お菓子	お菓子類
飲料	そのまま飲むか、お湯または水を入れて飲む食品 (粉末飲料も含む。)
調味料	食べ物に味をつける食品
粉物	穀物等を砕き微細な粒状に加工した食品
乾物・その他	乾燥させた食品やその他分類の食品

※寄付先団体と調整して、より簡単な分類に変更することもできます。

4 食品の寄付

◆ 寄付先との調整

- 集まった食品を整理し、食品の種類、数量などをリスト化しておきます。リストを食品と併せて寄付先団体に渡すことで、寄付先団体がスムーズに分配したり、計画的に消費できるようになります。
- 寄付先団体に実施結果を伝えた上で、引き渡し日時、場所を最終調整します。

◆ 寄付までの保管場所

- ・直射日光が当たらない場所・雨等で濡れない場所・高温多湿にならない場所
- ・施錠でき、動物や昆虫が入らない場所

◆ その他

- 食品を寄付する際に、贈呈式などといった場を設けることで、フードドライブ実施団体の活動成果をPRできるだけでなく、食品提供者に対しても実施結果や食品の寄付先をお知らせすることができます。
- ホームページやSNSなども含め、フードドライブの取り組みが今後さらに広がるよう積極的に発信しましょう。

フードドライブは食品ロス削減と
困っている人の助けにもなる
素晴らしい活動だね！
SDGsの取組にも繋がるね！



～やまなし食品ロス削減推進パートナーになりませんか？～

食品ロス削減は、消費者、事業者、行政が一体となって取り組むことで大きな成果が得られます。山梨県では、食品ロス削減に向けて一緒に取り組む事業者等を募集しています。

パートナーとは

次のような食品ロス削減の取り組みをされている事業者や団体の方々です。

- ハーフサイズなどの量調整や、食べ残しを減らすための呼びかけ (1つでもOK)
- 消費期限・賞味期限間近の食品や閉店間際の割引
- フードドライブなどのフードバンク活動への協力
- 食品廃棄物のリサイクル（飼料化、堆肥化など）
- その他、食品ロスの削減につながる取り組み など

簡単に
登録できるよ！



「かんしょくま」
食品ロス削減推進マスコット

パートナーにご協力いただきたいこと

1. 食品ロス削減推進宣言をしてください

取り組んでいることを店舗やホームページなどで宣言することで
自社の取り組みが見えやすくなります

2. 登録証やステッカーを掲示

登録証とステッカーをお渡ししますので、店頭やレジ横、事務所の入り口など
一般の方が見やすい場所に掲示してください

3. 食品ロス削減に積極的に取り組み、たくさんPRしてください

そのPRを県がホームページやInstagramで情報発信してお手伝いします！
県が配布するポスターなどの掲示にもご協力お願いします

パートナーに登録していただくと・・・

- ◎県のホームページやInstagram等で皆様の取り組みを紹介します！
- ◎「かんしょくま」の着ぐるみ、のぼり旗などの貸し出しや、チラシ等にキャラクターをお使いいただけます！
- ◎他のパートナーとの連携を支援します！

登録に興味がある方、もっと詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/shokuhin-st/shokuhinloss/sakugenpartner.html>

山梨県 食品ロス削減推進パートナー

検索

